



発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代 1385-18
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子

小網代通信

2021年 7月号 VOL-277

今月の内容

・連絡事項	編集委員	1ページ
・「昭和からの浮き桟橋よ、お疲れ様〜!!」	編集子	2〜3ページ

連絡事項 (編集委員)

1. < 7月〜8月イベント、中止のご案内 >

・7月18日(日) KFR

相模湾オープンヨットレースとの合同開催の予定で準備を進めていました。しかしながら、7月8日に東京都を対象とする新型コロナウイルス対策4度目の緊急事態宣言が発令されたことにより、三浦OSCの主催レースであるKFRは三浦OSCが東京都または神奈川県に緊急事態宣言が発令された場合、レースを開催しないとしていることを踏まえ、レース委員会及び7月コミティーで協議した結果、中止の判断を致しました。相模湾オープンヨットレースの開催については、同レース実行委員会にて検討されています。(KYCレース委員会 小池委員長)

・8月28日(土) KYC 夏祭り

小網代地区の行事が全て中止となっているため、残念ながら昨年度に続き中止と決定いたしました。(KYC夏祭り委員会 四元委員長)

※8月15日(日) KFR については、未定です。

2. < KYC専用浮き桟橋について >

今まで使用しておりましたクラブ専用浮き桟橋は、老朽化のため6月19日に撤去され使用ができません。新しい浮き桟橋が設置されるまでコンクリート桟橋の利用をお願いいたします。浮き桟橋撤去についての記事を2〜3ページに掲載しています。

3. < クラブハウス内の清掃のご案内 >

・7月1日(木)

クラブハウス、業者により内外装清掃が実施されました。

・7月19日(月)

室内のエアコンクリーニングを実施します。

当日作業時間：9時〜17時(1・2階)



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <http://koaziroyc.jp>

【次回予定 総務委員会 7月19日(月) 20:00〜 web会議開催予定】

2021. 7月号-1

昭和からの浮き棧橋よ！お疲れ様～！！

編集子

只今、KYC 専用浮き棧橋(約 45 年ほど使用)の更新計画が進んでいます。それを受けて、このほど新しい浮き棧橋と入れ替えるために今まで使用していた浮き棧橋の撤去と解体作業が行われました。撤去・移動作業は 6 月 19 日に予定され、みうら漁業協同組合の方々と KYC ハーバー管理・整備委員会のメンバーが中心となって集まり、作業しています。まずは、KYC 専用浮き棧橋の移動作業の様子を写真でお伝えいたします。

▼6月19日(土曜日) 梅雨の季節、雨の中での作業



チェーンなどはずし、浮き棧橋本体は田中丸が曳航して移動、チェーンは細かく裁断し処分へ。





<翌日の風景>

元あった場所は、
すっきりしてしまっ
た。その反対側に
移動した浮き桟橋。



そして……

▼6月23日(水曜日)～24日(木曜日)にかけて、旧浮き桟橋は解体されました。



浮き桟橋の歴史は、「小網代ヨット史(白崎謙太郎 著者)」の 94 ページに<1960 年代中頃にダイハツを浮き桟橋として使い始めたが、～>と記録があり、古い鉄船を改造したため錆による問題で廃船処理した、とあります。今回解体した浮き桟橋は、福井県の桟橋メーカーが試験的にガラス繊維とコンクリートの複合素材で製作したものを譲り受けたもので、2006 年クラブハウスが現在の場所に移り、KYC 専用で利用していました。昭和～平成に大活躍した浮き桟橋よ、小網代のヨットマンの足元を支えてくれ、いままで本当にお疲れ様、ありがとう。

新しい浮き桟橋については、只今東部漁港事務所へ設置許可申請中です。新設されるまでの間、テンダーの乗り降りは、コンクリート桟橋(テンダー置き場側)をご利用ください。